



令和4年の終わりにあたって

旭川市立雨紛小学校  
山口 真希

令和4年があと1週間余りで終えようとしています。2月にロシアがウクライナに侵攻し、世界情勢が大きく揺れ動いた1年でした。7月には、安倍元首相が銃撃され、社会に衝撃が走り、ワールドカップでは、日本がドイツとスペインを破って決勝トーナメントに進むという快挙を成し遂げました。新型コロナウイルスの感染拡大は収まらず、日本の社会や経済、国民生活は大きな影響を受け続けました。先行きが見えない変化の激しい現代社会とは言いますが、このような1年になるとは、だれが予想できたのでしょうか。

とりわけ、新型コロナウイルスについては、ワクチンの接種が広く行われ、行動制限が緩和された状況でしたが、感染が拡大し、学校教育における様々な制限は継続されました。

このような1年ではありましたが、本校の子ども達は、世の中の動きに関係なく、たくましく、仲良く、学び、遊び、活躍しました。どの子どももいろんなことができるようになったり、物事を理解したり考えたりできるようになったりするなど、それぞれの資質と能力を高め、成長した1年でした。

今年も地域の行事に参加したり、学校の行事に多くの地域の方をお招きしたりということはできませんでしたが、様々な形で地域の方々のお世話になったり、見守っていただいたりするなど、地域との関わりを少しずつ深めることができたように思います。

令和5年がどのような年になるのか、まったく予想ができませんが、どのようなことがあれ、地域や保護者の皆様と共に、これからの時代を生きる子ども達を育てていきたいと考えています。今後も、引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

## 12月の雨紛子たち

文化  
読  
保  
体  
委  
会  
読  
み  
聞  
か  
せ  
活  
動



きらりん運動(全校遊び)  
この日は、バドミントンと卓球でした



クリスマス会に向けて  
ハンドベルの練習中!



## 参観日がありました

12月1日(木)に参観日がありました。この日は、年度当初は「地域参観日」を予定していましたが、市内で新型コロナウイルス感染症の感染者数が激増したため、保護者のみの参観にさせていただきました。教科は学年で違いましたが、どの子どもも学習に集中して取り組んでいました。授業後は、全体懇談と学級懇談を行いました。2学期の子どもたちの様子や、冬休みの生活についてお話させていただきました。次年度には感染症の状況が落ち着き、地域の方にも子どもたちの学習の様子を見ていただけるといいなと思います。



## クリスマスツリーを飾りました

雪が積もり始めた頃、子どもたちみんなでクリスマスツリーに飾り付けをしました。

雨紛小学校のクリスマスツリーは、約2m程の高さがあります。中休みに体育館のステージの上で組み立てました。



子どもたちは、オーナメントを一つずつ手に取り「〇〇のかたちだ!」「これ付けよっと!」と、楽しそうに話しながら取り付けていました。

終業式には、子どもたちが楽しみにしている市民委員会主催・雨紛小学校PTA共催の「クリスマス会」も控えています。

子どもたちにとっては、わくわくでいっぱい12月です。

## おいしくいただきましょう

11月29日(火)に「メグミルク出前講座」がありました。オンラインで札幌工場とつながり、施設を見学させていただきました。給食でも毎日出される牛乳が、私たちの食卓に上がるまで、多くのステップを経ていることが分かりました。

安心・安全を保持するための工夫もたくさんされており、美味しい牛乳が飲めることに感謝しなければならぬなと思いました。



## 児童の作品

なかよしホールに展示してある児童の作品です。



↑ 高学年作品(〇〇〇〇)



↑ 低学年作品(〇〇〇〇)



↑ 中学年作品(〇〇〇〇)

## 【 1月の主な行事予定 】

- 1日(日) 元日
- 2日(月) 学校閉庁日
- 3日(火) 学校閉庁日
- 12日(木) チャレンジ教室
- 13日(金) 始業式
- 18日(水) がんばり発表会
- 19日(木) 二計測
- 23日(月) 諸費納入日
- 25日(水) スキー教室
- 26日(木) A L T 来校